

# 報道資料

令和2年11月4日（水）  
食と農の振興部 畜産課  
須原、高田  
ダイヤル 0742-27-7448  
内線 3882

## 野生いのししに対する豚熱（CSF） 経口ワクチンの緊急散布を実施します

野生いのししにおける豚熱の感染拡大を防止し、養豚場での感染リスクの低減を図ることを目的に、野生いのししに対する豚熱経口ワクチンの散布について、第一回散布を本年6～7月に奈良県北東部3市村で実施し、第二回散布を10月5日から奈良市東部地域で実施したところです。

10月14日に奈良市白毫寺町で豚熱に感染したいのししが確認されたため、下記のとおり緊急的に野生いのししに対する経口ワクチン散布を実施することをお知らせいたします。

### 記

|      | 緊急             |
|------|----------------|
| 散布期間 | 令和2年11月5日      |
| 回収期間 | 令和2年11月9日      |
| 散布地域 | 奈良市（高円山周辺）11地域 |

#### 【実施内容】

- ・ 1k㎡あたり散布箇所を1箇所設定し、約10日間の餌付けの後、ワクチンを散布
- ・ 1散布箇所（約200㎡）あたり10カ所に経口ワクチンを2個ずつ埋設
- ・ 経口ワクチンを回収し、いのししによる摂取状況を確認
- ・ いのししを捕獲し、抗体検査を実施して、免疫の獲得状況を確認

#### 【実施主体】

- ・ 奈良県CSF感染拡大防止対策協議会（令和2年4月設立）
- ・ 構成員：・奈良県（事務局）・奈良市・宇陀市・山添村・一般社団法人 奈良県猟友会  
・ 一般社団法人 奈良県畜産会・奈良県畜産農業協同組合 養豚事業部

#### 【今後の予定】

- ・ 今年度内にあと2回経口ワクチンを散布
- ・ 散布エリアは周辺地域の野生いのししの感染状況を踏まえて決定

#### 【報道機関へのお願い】

- ・ 豚熱ウイルスが鞋底等に付着することにより外部に持ち出され、拡散するおそれがあることから、現地での取材は自粛いただきますよう、お願いします。
- ・ 天候等によって、散布日等を変更する場合があります。